

感染症対策の専門家による学校訪問

～部活動時における感染防止対策に着目して～

第3弾：県立鳩ヶ谷高等学校（令和3年6月18日・金）



【坂木先生の講評】

- 学校全体が大変良く清掃されていて、清潔感がある。また、どの教室も窓を開けてあり、しっかりと換気がなされていた。
- 昼食時・授業中とともにととても静かで、生徒が感染対策の意味を理解して自律的に取り組んでいる様子が見て取れた。
- 学校が最善を尽くしていることが分かった。

（感染管理専門家 坂木先生）

以下の点を強化すると、より良い対応に繋がると思っています。

◆ 部活動日誌の活用

万が一陽性者が発生した時に接触者の特定をどれだけ迅速に行えるかが重要。特定に手こずるのは部活動。引き続き、部活動の管理をお願いしたい。

◆ 消毒と清掃

住居用洗剤を日常の清掃で活用すると、消毒による教職員の負担が軽減される。検討してみてください。

◆ 生徒への健康教育

学校でできる取組はすべて行っている。生徒に、学校の外にはどんな感染リスクがあるのか考えさせたり、教えたりすると、より自律的な感染防止対策に繋がる。

昼食時の注意7項目

新型コロナウイルス感染防止のため
昼食時は以下のことを守りましょう。

①手指の消毒

手洗い
消毒の徹底



②手洗い・換気



③対面にならない



④食事は短時間で



⑤大声を出さずに静かに食べる



⑥食事以外はマスクをつける



⑦会話時はマスクをつける



昼食時の様子（自席で黙食）



生徒さんだけなのに、皆さん前を向いて、とても静かにお弁当を召し上がっていました。さすが、高校生!! 飲食時はマスクを外しますので、感染リスクの高い場面です。しばらくは、対面を避け、黙食が良いでしょう。